

# 普及連携部の概要

大学、国、産業界との協働、農林水産業の6次産業化の推進、生産性の高い農業の推進を行うとともに、農業普及指導センター等の活動支援や調査研究、知的財産の活用等を行っています。

## 産学連携推進課

大学や国、企業等との連携を強化し、相互の持つ技術や情報の活用による共同研究や地球温暖化に対応した研究を推進するとともに、農林水産業の6次産業化の推進、農林水産総合センターの広報等を行っています。

### 産学官連携の推進

大学や企業等の持つ専門的知識やノウハウと、本県試験研究機関の有する技術や経験を活用した、新たな品種開発や栽培技術の確立を支援しています。

### 6次産業化の推進

県産農林水産物を活用した新たな商品の開発や販路拡大等の6次産業化に意欲ある農林漁業者等を支援しています。

### 生産性の高い農業の推進

収穫作業の省力化につながる桃のスマート栽培管理支援システムの普及拡大と、気候変動に対応した生産技術の確立・普及による生産性の高い農業を推進します。



果肉障害を低減する機能性果実袋

## 普及推進課

試験研究機関や行政等との連携・調整を行い、新技術や新品種の迅速な普及を図るとともに、現地課題解決に向けた調査研究、地域の普及指導員等に対する活動支援を行っています。また、気象や技術対策の情報発信、スマート農業や鳥獣被害対策の取組を推進しています。

### 農林水産技術の推進

緊急性の高い課題解決及び、新技術・新品種の普及、研究機関や農林漁業者等と連携した調査研究を行っています。

### 普及指導員等への研修

地域の普及指導員に対する活動支援や研修、先進的な農林漁業者等からの個別相談を行っています。



促成なすのハウス内環境測定による安定生産



安全で正確な伐倒作業を指導できる人材の育成研修



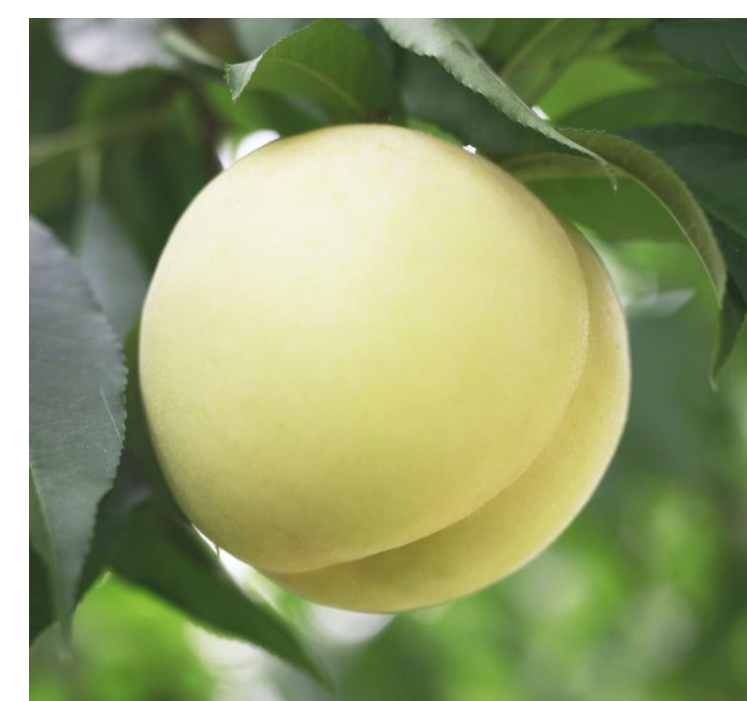
マガキの試験養殖

## 知的財産センター

「育成者権」、「特許権」等の知的財産権に係る普及啓発や、農林水産総合センター関係の知的財産権の管理等を行っています。

### 農林水産総合センター関係の知的財産権（令和8年3月31日現在）

- ・育成者権 17件 「オーロラブラック」、「おかやま夢白桃」など
- ・特許権 31件 「果実の育成促進果実袋」、「木材の乾燥方法、および木材用の乾燥装置」、「プロモーター及びその活性化方法」など
- ・商標権 23件 「白皇」、「白露」、「晴香」、「備中夢白小豆」など



県育成品種「岡山PEH7号」  
（商標名 白皇）

所在地

岡山県農林水産総合センター  
普及連携部

赤磐市神田沖1174-1（産学連携推進課、普及推進課農業普及推進班）  
勝田郡勝央町植月中1810-3（普及推進課林業普及推進班）  
岡山市北区内山下2-4-6（普及推進課水産普及推進班）